



No. 2

1989. 2. 20

佐賀大学情報処理センター

内線 (2592)

1. 各種講習会の開催について
2. MS-DOSファイルのファイル転送のサービスについて
3. 学外・学内交換回線について
4. 学術情報センターへの登録について

1. 各種講習会の開催について

センターでは、新システムの利用のための各種講習会を下記の日程で開催いたします。

(1) 「TSS基本操作」講習会

2月1日、2日に行いました「TSS基本操作」の講習会を下記の日程で再度開催いたします。受講希望の方は、センター(2592)までお申し込みください。なお、募集定員に達し次第締め切ります。

日時：3月1日(水) 午前10:00より12:00まで

場所：情報処理センター

定員：15名

(2) 「CEO入門」講習会

ワープロ、電子メール、電子ファイル等の機能を持ったCEOの基本操作の講習会を開催します。受講希望の方は、センター(2592)までお申し込みください。なお、募集定員に達し次第締め切ります。

日程：3月2日(木) 午後13:00より15:30まで

場所：情報処理センター

定員：15名

内容：
・日本語入力の方法
・各種機能の基本操作
・一太郎で作成した基本文書のファイル転送から印刷までの実演

(3) その他の講習会の日程について

センターでは、4月からの本格的なシステムの利用に先立ち下記の講習会を予定しています。

- a. 「FORTRAN入門」：3月24日(水)と27日(月)
- b. 「SAS」, 「CEO」, 「各入出力装置の利用方法」：4月10日～4月14日
- c. 「情報処理演習室利用について」(演習担当教官のみ)：4月10日～4月14日

各講習会の日程や内容については、次回のセンターニュースでお知らせします。
なお、3月1日と2日の講習会を行う時間帯は、新旧システムの一般利用を制限
します。

2. MS-DOSファイルのファイル転送のサービスについて

センターでは、メディア変換装置(PC98UV)をイーサネットに接続し、センターシステムのパソコン端末として利用できるようにしました。

これによりパソコンを端末化するためのエミュレータ(CEO CONNECTION)の機能を利用し、MS-DOS上で作成したファイルを、新システムの磁気ディスク上にファイル転送が行えます。

パソコンで作成したプログラムを、センターホストコンピュータ上で実行させてみたい方は、ご利用ください。

3. 学外・学内交換回線について

学外からセンターシステムが利用できる外線用交換回線を設置します。利用開始予定は、3月の中旬予定です。

現在ある学内交換回線は、3月31日まで旧システムに接続します。4月からは新システムに接続し、3回線のうち回線速度300bpsの2回線はモデムのレベルアップを行う予定です。

外線用モデムと内線用モデムは、最高速度9600bpsで接続でき、下記の規格のモデムにも対応できますので、現在使われているモデムも利用できます。

新たに、モデムを購入しようと考えておられる方は、下記の規格のモデムを購入してください。

*接続可能なモデムの規格

CCITT規格	回線速度	BELL規格	回線速度
V. 29	9600	212A	
V. 22bis	4800/2400	103	300
V. 22	1200		

2線式/非同期式/全二重通信/MNP 3,4,5,6,なし

*センターで購入するモデム：マルチモデム696EH(9600bps～300bps)

- ・MNPクラス6
- ・CCITT V.29,V.22bis,V.22
- ・BELL 212A,103

MNPモードを備えており、モデム間でエラーフリーの通信が行えます。

定価：18万5千円

4. 学術情報センターへの登録について

2月1日から佐賀大学もN1ネットワークに加入し、センターの端末より学術情報センターが利用（文献検索）できるようになりました。現在、佐賀大学の登録者はたいへん少く、学術情報センターからも登録者を増やして欲しいと要望があり、センターとしても学術情報センターの利用者を増やしていきたいと考えています。

つきましては、センターに「学術情報センターの登録申請書」がありますので、登録をされたい方はセンター（2592）にご連絡ください。

なお、九大等の大型計算機センターに登録されている方は、TSSのSINSEIコマンドにより簡単に学術情報センターへの登録が行えます。

詳しくは、九大大型計算機センター発行の「利用の手引 ネットワーク編」（1986年10月）をご覧ください。

***** ブレイク・タイム *****

- * 今回のセンターニュースは、CEOのワープロで作成しました。 *
 - * ニュースの題字は、CEOのワープロの機能を使用し、イメージスキ *
 - * ャナから題字を読み込み、センターニュースの文書ファイルに取り込 *
 - * んでレーザープリンターに出力したものです。 *
 - * 使ってみた感想としては、日本語入りに慣れいくつかの機能の使い *
 - * 方さえ覚えれば、パソコンのワープロを使っている感覚で使え、楽に *
 - * 文書作成が行えました。 *
 - * 文書の、印刷もレーザープリンターに出力できるので、たいへん綺 *
 - * 麗な文書印刷がえられます。 *
 - * みなさん、どうぞご利用ください。 *
 - * T. O *
- *****